

2015年9月14日

ハイレゾ音源再生機能、4K映像対応 HDMI 端子を搭載した 薄型高密度 5.1ch ネットワーク AV レシーバー

ヤマハ AV レシーバー『RX-S601』

ヤマハ株式会社は、ハイレゾ音源に対応したネットワークオーディオ部、4K映像に対応した HDMI 端子などの機能をスリムなボディに搭載した、薄型 5.1ch ネットワーク AV レシーバー『RX-S601』を 10 月上旬から全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
AVレシーバー	RX-S601	(B)ブラック、(H)チタン	67,000円(税抜)	3,000台	10月上旬

<製品の概要>

今回発売する『RX-S601』は、音質重視設計のディスクリート構成 5ch パワーアンプ、DSD^{*1} 5.6MHz や AIFF^{*2}/WAV/FLAC 192kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bit に対応したハイレゾ音源再生機能、HDCP2.2^{*3} と 4K/60p^{*4} に対応した HDMI 端子、Wi-Fi 機能、AAC 対応 Bluetooth[®] オーディオ機能などを、本体高さ 111mm (脚部含む) のスリムなボディに搭載した薄型高密度 5.1ch ネットワーク AV レシーバーです。スマートフォン/タブレット向け専用アプリ「AV CONTROLLER」での操作やワイヤレス音楽再生に対応するほか、FM 補完放送に対応したワイド FM/AM チューナーも新たに搭載しています。

*1: DSD (Direct Stream Digital) = SA-CD やハイレゾ音楽配信に用いられるデジタル音声フォーマット。本機では最大 5.6MHz までの DSD 音声信号の再生に対応しています。 *2: AIFF (Audio Interchange File Format) = アップル社が開発した非圧縮リニア PCM 対応の音声ファイルフォーマット。Mac OS の標準音声ファイル形式のひとつ。 *3: HDCP2.2 = 4K 映像伝送に対応した最新のデジタル著作権保護技術。 *4: 4K/60p = (4,096 × 2,160 画素) の解像度を持つ映像を、1 秒間に 60 コマで表示すること。

【RX-S601 主な特長】

1. 設置のしやすさと音の良さを両立する“薄型高密度”コンセプト
2. HDCP2.2*、および 4K/60p 映像信号に対応した 6 入力/1 出力の HDMI 端子
* : HDCP2.2 に対応した HDMI 端子は 1 入力/1 出力です。
3. 新世代モジュールの採用で音質がさらに向上したハイレゾ音源対応ネットワークオーディオ部
4. Wi-Fi やアプリ操作、Bluetooth[®]オーディオなど使いやすさを高める機能を装備
5. 複数のヤマハ製機器をひとつのアプリで操作したり、音楽を共有できる新機能「MusicCast」に対応



<RX-S601 主な特長>

1. 設置のしやすさと音の良さを両立する“薄型高密度”コンセプト

●ローボードタイプのテレビラックにも設置しやすい、高さ 111mm の薄型フォルム

背の低いローボードタイプのテレビラックにも設置しやすい、横幅 435×高さ 111 (脚部含む)×奥行 327mm の薄型フォルムを採用。左右に大型ロータリーノブを配置したアルミヘアライン仕上げの上質なパネルフェイスは、デザイン性に優れた高級テレビラックやキャビネットとも美しくマッチします。外装色には(B)ブラックと(H)チタンの2色を用意しました。



●ディスクリット構成アナログパワーアンプ、大型スピーカーターミナルなどを採用した高音質設計

定格出力 95W/ch(6Ω)のディスクリット構成 5ch アナログパワーアンプ、低インピーダンス化を徹底させた大容量電源部、太径ケーブルを確実に接続できる大型スクリュー式スピーカーターミナル(バナナプラグ対応)、ハイレゾ音源も良い音で楽しめるバーブラウン 192kHz/24bit D/A コンバーター、外部デジタル入力の信号精度を高めるロージッターPLL 回路など、ヤマハのフルサイズ AV レシーバーで培われた高音質設計を薄型フォルムに凝縮。回路・筐体設計の工夫や高効率ヒートシンクなどによって性能を犠牲にすることなくスリム化を推し進め、音の良さと省スペース性を両立しました。



フルサイズ機と同等の高音質設計を薄型フォルムに凝縮

2. HDCP2.2、および 4K/60p 映像信号に対応した 6 入力/1 出力の HDMI 端子

最新の著作権保護技術である HDCP2.2、および 4K/60p (YCbCr 4:2:0) 映像信号の伝送(パススルー)に対応した 6 入力/1 出力の HDMI 端子*1を装備するなど、4K 映像信号への対応力を強化。加えて、お手持ちのテレビと本機とを HDMI ケーブル 1 本で接続できるオーディオリターンチャンネル(ARC)、主要メーカー製テレビ/レコーダーとのリンク機能*2にも対応し、設置や操作も簡単に行えます。

*1:HDCP2.2 に対応した HDMI 端子は 1 入力/1 出力です。

*2:HDMI によるリンク機能(HDMI コントロール)は、本機~対応テレビ(レコーダー)間を HDMI 接続した場合に実現するものです。対応テレビ機種などの詳細は当社製品サイトでご確認ください。

http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/connect/hdmi_cec/



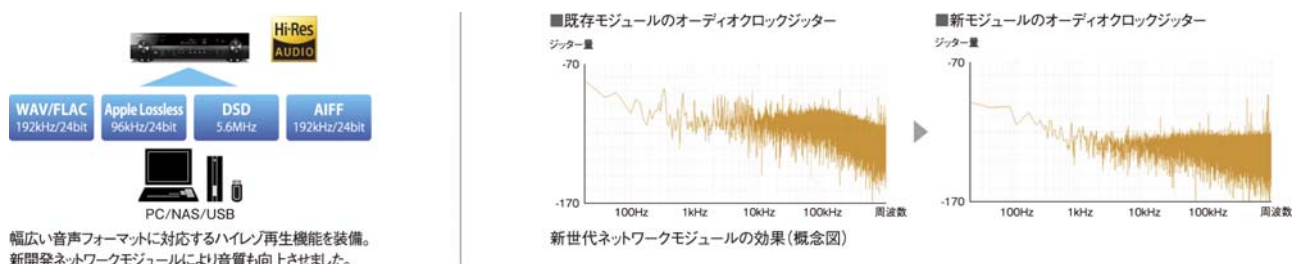
4K Ultra HD
Pass-Through

HDCP2.2

3. 新世代モジュールの採用で音質がさらに向上したハイレゾ音源対応ネットワークオーディオ部

ネットワークオーディオ部は DSD 5.6MHz、AIFF/WAV/FLAC 192kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bit 再生に対応。曲間の音の途切れがないギャップレス再生*も実現し、パソコンや NAS (ネットワーク HDD) などにストックした膨大な音楽ライブラリーも、専用アプリ「AV CONTROLLER」の選曲機能を使ってストレスなく快適に聴くことができます。さらに、高精度ロージッタークロックを内蔵した新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュールの採用で、ネットワーク/USB/Bluetooth® 再生時のジッターノイズを大幅に低減して S/N を向上させ、ハイレゾ音源特有のデリケートな音の違いも忠実に描き分けます。

* : DSD 再生を除く。



4. Wi-Fi やアプリ操作、Bluetooth®オーディオなど使いやすさを高める機能を装備

●家庭内ネットワークへ無線 LAN 経由で接続できる Wi-Fi 内蔵型

家庭内ネットワークへ無線 LAN 経由で接続できる Wi-Fi 機能を内蔵し、ハイレゾ音源を含むネットワーク上の音楽コンテンツやインターネットラジオの再生、専用アプリ「AV CONTROLLER」での本機のワイヤレス操作を実現。さらにネットワーク環境のない部屋でも、本機とスマートフォン/タブレットをダイレクトに無線接続して音楽コンテンツのワイヤレス再生や「AV CONTROLLER」での操作などを可能にする「Wireless Direct」も内蔵しています。

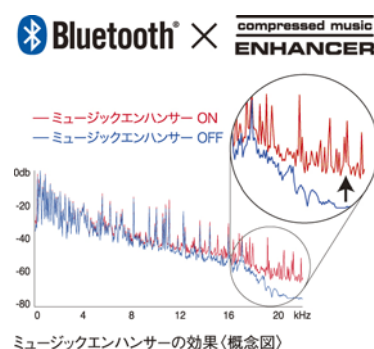
※無線 LAN と有線 LAN との同時接続はできません。Wi-Fi または有線 LAN 接続と Wireless Direct 接続との同時使用はできません。無線 LAN および Wireless Direct で接続できる距離は環境に依存します。



●スマートフォンやタブレットの音声を手軽にワイヤレス再生できる Bluetooth®オーディオ機能を内蔵

Bluetooth®対応スマートフォンやタブレット、携帯音楽プレーヤーなどの音声を手軽にワイヤレス再生できる AAC フォーマット*対応 Bluetooth®オーディオ機能を内蔵。ヤマハ独自の音質改善技術「ミュージックエンハンサー」も新たに Bluetooth®音声に対応し、より明瞭で奥行き感のあるサウンドを再現します。さらに、スマートフォンなどの Bluetooth®対応端末から本機へ Bluetooth®接続すると本機の電源がオンになる「Bluetooth®スタンバイ」の装備により、本機側の電源操作の手間を解消します。

* : iPhone や iPad など AAC フォーマット対応 Bluetooth®機器との無線接続により高音質再生を実現します。



●シネマ DSP の音場効果も直感的に制御できる快適操作の専用アプリ「AV CONTROLLER」

お手持ちのスマートフォンやタブレットにインストールして、本機の基本操作や各種設定がより快適に行えるヤマハ AV レシーバー用アプリケーション「AV CONTROLLER」に対応。ロータリー型とスライド型が選べる音量調整、お使いの端末の OS やスクリーンサイズにマッチした美しいグラフィックデザインなどの優れた基本設計に加え、シネマ DSP の音場効果をピンチ&スワイプ操作で直感的にカスタマイズできる「DSP 調整*」など、ホームシアター愛好家の期待に応える機能も装備しています。

※iOS 6.0 以降がインストールされた iPod touch (第 3 世代以降)/iPhone (3GS 以降)/iPad、Android OS 2.1 以上がインストールされた Android 端末に対応。

*:「DSP 調整」は今回発売する RX-S601 など、2014 年以降発売のネットワーク対応 AV レシーバーでお使いいただけます。



(左)シネマDSPの音場効果をピンチ&スワイプ操作で直感的に操作できるDSP調整画面例
(右)操作感・視認性に優れたロータリー型音量調整

5. 複数のヤマハ製機器をひとつのアプリで操作したり、音楽を共有できる新機能「MusicCast」に対応

家庭内に設置した複数の MusicCast 対応音響機器*の操作や、対応機器間での音楽コンテンツの共有などがひとつのアプリで行えるヤマハ独自の新機能「MusicCast」(ミュージックキャスト)に対応。専用アプリケーション「MusicCast CONTROLLER」をお手持ちのスマートフォン/タブレットにインストールすれば、MusicCast 対応機器と本機との間で音楽コンテンツの配信/受信を簡単に行うことができます。

※対応製品については当社製品サイトでご確認ください。

http://jp.yamaha.com/products/technology/musiccast_j/



ワイヤレスネットワークの新機能「MusicCast」

【RX-S601 その他の特長・機能】●シネマDSP(3Dモード)の立体的音場感を5.1chスピーカー構成で実現するバーチャル・プレゼンススピーカー●メイン/サラウンド/センタースピーカーのすべてを前方に設置し、省スペースで5.1chサラウンド再生を楽しむバーチャル・シネマフロント●2ch~3.1chスピーカー構成での使用时、メインスピーカーをバイアンプ駆動してさらなる音質向上が期待できるスピーカーアサイン●本機と周辺機器との接続や機能設定・調整作業を丁寧にガイドするタブレット専用アプリケーション「AV SETUP GUIDE」に対応●AM難聴取・災害対策のためのFM補完放送を受信できる40局プリセット対応ワイドFM/AMチューナー●お気に入りのインターネットラジオ局をストレスなく呼び出せるvTunerブックマーク&オートプレイに対応したインターネットラジオ機能●コンパクトスピーカーの音に重低音の力感や躍動感をプラスするExtra Bass●iPhone/iPod対応・前面USB端子●再生音量に応じてDSP効果を自動調整し、常に最適な臨場感が得られるA-DSP技術●入力ソースやボリューム位置に合わせてダイナミックレンジを自動調整し、小音量再生時にも明瞭なサウンドが楽しめるA-DRC技術●部屋に合わせた最適な音響特性が自動的に得られるYPAO(Yamaha Parametric Room Acoustic Optimizer)●あらかじめ設定した映像ソースと音場プログラムの組み合わせを呼び出したり、テレビやレコーダーを連動して起動できるSCENE(シーン)機能●接続した機器や入力信号に応じて自動的に入力名を生成するオートリネーム機能●オートリップシンク●日本語を含む多言語対応OSD(オンスクリーン・ディスプレイ)●WPS(プッシュボタン/PINコード)またはiOS設定共有により無線LANを簡単設定●ECOモード、オートスタンバイ機能、インプットスタンバイセレクトなどにより業界最高水準の省電力を実現

■『RX-S601』とスピーカー類をセットにしたホームシアターシステム
「YHT-903JP」(5.1ch モデル)、「YHT-503JP」(2ch モデル)を新発売。
「YHT-903JP」の外装色には(B)ブラックと(W)ホワイト*を用意しています。

*:「YHT-903JP」(W)ホワイトに含まれる白い『RX-S601』は本システムでのみ入手できる専用カラーです。
スピーカー類は通常品と同一です。



『YHT-903JP』 カラー:(B)ブラック/(W)ホワイト

RX-S601+トールボーイスタイルの5.1chスピーカーシステム(NS-PA40)

オープン価格

10月下旬発売予定



『YHT-503JP』 カラー:(B)ブラック

RX-S601+ブックシェルフタイプの2chスピーカーシステム(NS-BP182(BP))

セット価格 85,000 円(税抜)

10月下旬発売予定

【RX-S601 主な機能】

HDMI 関連	HDMI CEC	●
	3D 映像パススルー	●
	オーディオリターンチャンネル (ARC)	●
	4K リピート出力	4K/60p (YCbCr 4:2:0) 対応
	HDCP2.2 対応	● (1 入力/1 出力)
	スタンバイスルー	●
ネットワーク関連	Wi-Fi/Wireless Direct	●
	DLNA1.5 対応	●
	対応サンプリング周波数/ 対応フォーマット	2.8MHz/5.6MHz (DSD)、192kHz/24bit (WAV/FLAC/AIFF)、 96kHz/24bit (ALAC)、48kHz (MP3/WMA/MPEG-4AAC)
	ギャップレス再生	● (DSD を除く)
	AirPlay	●
	インターネットラジオ	● (vTuner)
Bluetooth		●
コントロールアプリ		AV CONTROLLER/MusicCast CONTROLLER (MusicCast 機能使用時)
シネマ DSP	3D モード	●
	プログラム数	17
	VPS (バーチャル・プレゼンススピーカー)	●
	バーチャル・シネマフロント	●
ミュージックエンハンサー		●
YPAO		●
オンスクリーン		日本語を含む 8 カ国対応 OSD
ECO モード		●

【RX-S601 主な仕様】

定格出力	20Hz-20kHz、2ch 駆動	60W/ch (6 Ω、0.09% THD)
	1kHz、1ch 駆動	95W/ch (6 Ω、0.9% THD)
実用最大出力 (JEITA)	1kHz、1ch 駆動	125W/ch (6 Ω、10% THD)
内蔵パワーアンプ数		5
音声入力	アナログ	ステレオ RCA 3、ステレオミニ 1
	デジタル	光 1、同軸 2
ネットワーク/USB 関連端子		ネットワーク (Ethernet) 1、ネットワーク (Wireless) 1、USB 1* * iPod/iPhone、および USB メモリー内ファイルの音声再生用。USB DAC としての機能はありません。
映像入力		コンボジット 3
音声出力	スピーカー出力	5ch (フロント L/R、センター、サラウンド L/R (Zone2、Bi-Amp 兼用))
	その他出力	モノラル RCA 1 (サブウーファー専用) 1、ヘッドホン 1
映像出力	モニター出力	コンボジット 1
HDMI 入力		6 (HDMI6 は HDCP2.2 に対応)
HDMI 出力		1 (HDCP2.2 に対応)
Bluetooth 再生方式	バージョン	Ver.2.1+EDR
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP
	対応コーデック	SBC、AAC
消費電力		190W
待機時消費電力	(HDMI コントロール OFF/スタンバイスルー OFF 時) 0.1W	
	(HDMI コントロール ON/スタンバイスルー ON 時) 1.4W	
	(ネットワークスタンバイ ON 時) 有線: 1.7W、Wi-Fi: 1.7W、Wireless Direct: 1.9W	
寸法 (幅×高さ×奥行)		435W×111H×327D mm (Wi-Fi アンテナ直立時: 435W×176H×327D mm)
質量		7.8kg
付属品		リモコン、単 4 乾電池 (2 本)、AM アンテナ、FM アンテナ、YPAO 用マイク、かんたん設置ガイド



ヤマハ AV レシーバー 『RX-S601』 カラー:(B)ブラック/(H)チタン
 本体価格 67,000 円(税抜)



アンテナ装着イメージ(リア)



アンテナは設置環境に応じて、
 角度を変えることができます。
 (取り外しも可能)

※RX-S601 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】

ヤマハ AVレシーバー 『RX-S601』 http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/av-amplifiers/rx-s601_j/

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ
窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部
お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)